

2 目標達成計画

グループホーム優嬉

平成26年 8月 1日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の唱和だけではなく、理念の意味を理解して日々の業務に取り組んでいく。	理念について理解を深め、利用者様が安心して穏やかに暮らせるように支援していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の理念の唱和。 ・ミーティング等で、理念について話し合い、必要なら修正していく。 	随時
2	38	業務優先ではなく、利用者様優先を職員間で統一でき、サービスの質を高めていく。	利用者様の思いや意向を尊重できるようになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーの確保。 ・自己決定や意向を尊重する。 ・利用者様一人ひとりのペースに合わせる。 ・『安心・安全』はもちろんだが、『趣味・生きがい』を大切にする。 ・個別レクの充実(職員担当制)。 ・利用者様と職員との信頼関係を築き、寄り添える支援をおこなう。 	1年
3	29	地域密着型の役目・役割を追及していく。	利用者様が地域との繋がりを維持しながら暮らし続けられるように、事業所全体が地域の一員として日常的に交流していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の独居高齢者に向けて将棋クラブを発足。 ・事業所を地域のコミュニティーの場の提供が出来るように検討していく。 	1年
4	19	利用者様・家族様と職員との関係づくり。	利用者様・家族様とのコミュニケーションを深め、担当者としての自覚を促す。	<ul style="list-style-type: none"> ・面会時には、日頃の様子をお伝えする。 ・新聞を毎月発行。写真やコメントを添付。 ・年2回の家族会にて、撮り溜めた写真データをDVDで差し上げる。 ・意見箱の意見を反映させる。 ・ミーティングに全利用者様のモニタリングをおこなう。 	随時
5					